



東京山手メディカルセンター 附属看護専門学校

Nursing Heart



学校案内

Tokyo Yamate Medical Center Affiliated
Nursing School

特長

少人数制とマンツーマン指導で 未来のエキスパートを育てます

少人数制の
濃厚な指導で実践力
が身につきます

段階的な
カリキュラムで
無理なく学べます

同じ目標をもった
一生の仲間に
出会えます

隣接する母体病院での
実習をとおして
いち早く現場の雰囲気
に馴染むことができます

男性看護師も数多く
卒業しています

自分の強みを見つけ、
人間性を育てています

温かなマインド、確かな技術力、幅広い知識を深める 個性や資質を大切にした指導

本校は約60年の歴史をもつ看護専門学校です。1学年30人という少人数制のメリットを活かし、学生一人ひとりの個性を尊重したきめ細やかな指導のもと、知識・技術・態度をバランスよく備えた実践力のある看護師の育成を行っています。とくに臨地実習は、母体である東京山手メディカルセンターでの実習が中心となるため、学習環境は抜群。卒業生の

多くが就職して活躍しています。また全国には関連病院や研修センターもあり、地元での再就職やキャリアアップ体制も万全。学生生活を支援する学生寮や奨学金制度があります。患者さんをはじめ様々な「人」と関わりあいながら自分自身を高めていくことのできる看護の仕事。3年後の「なりたい自分」をめざして、私たちとともに学んでみませんか？



特長

安定した学習環境のもとで 看護師への道をサポートします

毎日の通学も安心

好立地

JR新大久保駅・大久保駅から
徒歩4分と近く、毎日の通学も安心。
新宿・渋谷・池袋などへのアクセスも
抜群の好立地です。

国家試験合格率

100%

きめ細やかな指導と
試験対策で資格取得を強力に
バックアップします。

新生活を応援

安心な学生寮

当校では安心で安全な学生寮を完備。
舎監さんが常駐しているので
セキュリティも万全です。
光熱費を入れて家賃は月々3万円。
事前にご連絡頂ければ見学も可能です。

沿革

- 昭和30年 4月 社会保険中央看護学院として創立。
3年過程。1学年定員20名。
- 昭和33年 3月 第1回卒業。
秩父宮妃殿下より御歌(現校歌)を賜る。
- 昭和52年10月 専修学校に認可される。
- 昭和55年 1月 学校名を社会保険中央看護専門学校
と改める。
- 平成 3年 3月 新校舎(現校舎)に移転。
1学年定員30名に増員。
- 平成 4年 4月 寄宿舎を新築。
- 平成 7年 6月 元副校長 都築 公先生が第35回
フローレンス・ナイチンゲール記章受賞。
- 平成11年10月 男子学生の募集開始。
- 平成26年 4月 設置主体が独立行政法人地域医療
機能推進機構(JCHO)に移行。
学校名を独立行政法人地域医療機能
推進機構 東京山手メディカルセンター
附属看護専門学校と改める。

校歌



やむ人の
心になりて
みどりせん
むつみあひつ
たすけあいつ



日に 月に
すすむ みどりの
わさともにも
おのかんも
絶えずみかかん

校歌の由来

本校の校歌は、かつて侍医頭を務められた初代
学校長八田善之進先生の尽力により、秩父宮勢
津子妃殿下から御歌を賜り、作曲を小松耕輔氏に
依頼し創られました。

昭和33年3月24日、同妃殿下のご臨席のもとに、
第1回卒業式に合わせて校歌発表会が行われま
した。校歌には、短い中にも看護者のあるべき姿が
込められています。

スケジュール

段階的なカリキュラムで 充実した3年間で約束します

1学年1クラス30名の少人数制が本校の最大の特徴。クラスメートと励まし合いながら学び、臨地実習や学校行事をとおして親交を深めていくことで、自然と強い絆がはぐくまれます。また、教員との関係も密接で、個性や資質を大切にした指導を受けられるのはもちろん、進路や生活上の悩みなど、幅広い内容を必要ときに相談することができます。同じ目標に向かって学ぶ、かけがえのない仲間との学生生活をとおして、看護師国家試験合格を目指してみませんか？



上手になるまで
何度も練習



各看護学実習スタート



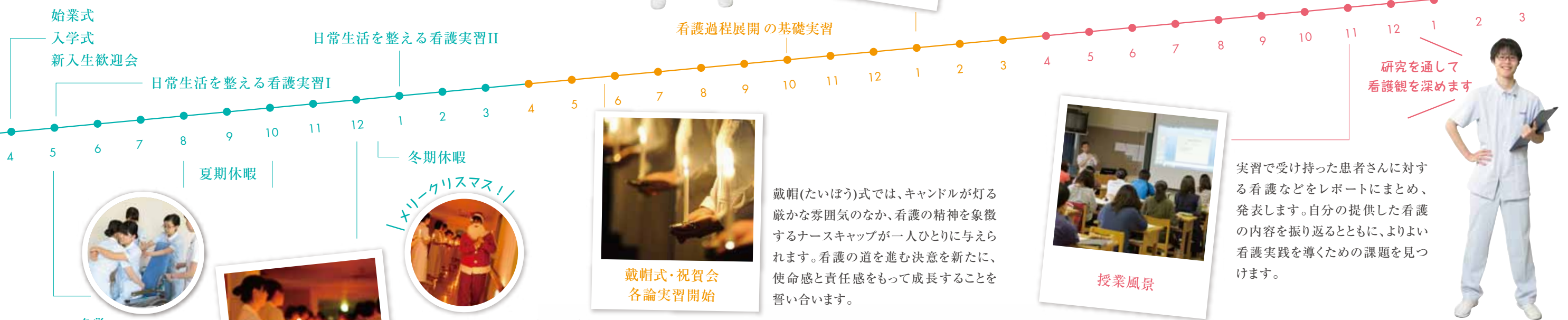
仲間と一緒に
ステップアップ！



実際に患者さんを受け持たせてもらう臨地実習。成人・老年・在宅・母性・小児・精神といった看護の各専門領域において、授業や演習で蓄えた知識を実践に結びつけていきます。臨床現場ならではの経験や学びが得られます。

卒業式

看護師国家試験



始業式
入学式
新生活を整える看護実習I

新生活を整える看護実習II

看護過程展開の基礎実習

研究を通して
看護観を深めます



実習で受け持った患者さんに対する看護などをレポートにまとめ、発表します。自分の提供した看護の内容を振り返るとともに、よりよい看護実践を導くための課題を見つけていきます。



授業風景



戴帽式・祝賀会
各論実習開始

戴帽(たいぼう)式では、キャンドルが灯る厳かな雰囲気の中、看護の精神を象徴するナースキャップが一人ひとりに与えられます。看護の道を進む決意を新たに、使命感と責任感をもって成長することを誓い合います。



クリスマスシーズンに病院を訪問して行うキャンドルサービスでは、歌や手作りのカードを患者さんやご家族にプレゼント。入院中でも楽しんでほしいという思いを込めて行います。



キャンドルサービス



看護の心を学びます

3年間で専門知識と技術を修得

基礎分野

専門基礎分野、専門分野の基礎となる科目を学びます。生活科学や心理学など様々な分野の学問をとおして、看護の対象である「人間」と「人間を取り巻く環境」について知り、幅広く素養を養います。

専門基礎分野

専門分野である看護学の学習に必要な知識や考え方のベースとなる科目を学びます。医学的側面と社会的側面から人間のライフサイクルをとらえ、健康と疾病に関する観察力や判断力を養っていきます。

専門分野I

各看護学や在宅看護論の基盤となる理論や技術を修得します。看護が果たす役割を理解し、看護の対象となる人を多面的にとらえるための知識や、看護師として倫理的な判断をするための基礎的能力を養います。

専門分野II

成人・老年・母性・小児・精神の5つの看護学領域において、対象となる人の特徴や看護の目的について学びを深めます。臨地実習では、多職種チーム内における看護師の役割を確認しながら実践力を養います。

統合分野

「在宅看護論」と「看護の統合と実践」の2つから構成された内容を学びます。知識と技術を統合し、個別性や状況に合った看護を提供する力を養うとともに、災害看護や医療安全についても学習します。

講義や実習の合間にも到達度に応じた個別指導が受けられるので、3年間で無理なく知識と技術の両方をしっかり学ぶことができます。学年を超えた学生同士の交流も盛んなので、悩みごとや不安なことがあっても先輩が励ましてくれたり、アドバイスをくれることも。前向きで充実した毎日を過ごせますよ！



特色

多彩な講義・演習・実習で 着実に実践力をはぐくみます

専任教員はもちろん、東京山手メディカルセンターで活躍する専門看護師や認定看護師による最新の専門知識・技術をふまえた講義・指導が受けられるのも、本校の大きな特色です。実際の臨床に則した講義や演習により、臨地実習への不安を軽減するとともに、それぞれが看護職としての自覚と自信をもてるようサポートしていきます。本校ならではの多彩な講義・演習・実習科目の一端をここに紹介します。



基礎看護技術 校内実習



在宅看護論演習

すべての看護の基本となる 知識と技術を学ぶ

病院など実際の臨床現場での実習に出る前に、看護の実践に必要な最も基礎的な知識や技術を学びます。看護技術の校内演習では教員や講師が一人ひとりの到達度を確認。実習先で困ることのないように、指導を重ねていきます。

自宅で療養生活を送る人を 支援する看護

病気や障害をもちながら自宅で療養する人やその家族を対象とした「在宅看護論」。療養中であってもよりよい生活を送るために必要なケアのシステムや看護の方法を学びます。在宅看護のニーズは年々高まっており、社会の期待は大きなものがあります。

たくさんの講義や実習で大忙し！
でも、仲間と一緒に成長している
自分を実感できるから頑張れます！



PICK UP
ピックアップ

頑張りがすぎてココロが疲れたら、ちょっとひと休み

魔女部屋



「魔女部屋」といっても、決して怪しい場所ではありません。実は専門の資格をもった学校カウンセラーのいるカウンセリングルームのこと。学校生活での悩みや不安を、お茶やお菓子を楽しみながら気軽に相談することができます。本校ではこうした心のケアも大切にしています。



奨学金制度

東京山手メディカルセンター奨学金
金額：月額4万円(返還免除制度あり)
その他
JCHO(独立行政法人 地域医療機能推進機構)
関連病院奨学金、
学生支援機構奨学金などがあります。
※詳しい内容については、お問い合わせください。

母性看護学演習



妊娠・出産を中心に 女性のライフサイクルを支援する看護

妊娠・出産・産褥(さんじょく)を中心とした女性のライフサイクル全般や新生児の看護について学びます。疑似妊婦体験や赤ちゃん人形を使った沐浴演習なども行い、イメージを具体化していきます。学んだ知識を実際の看護につなげられるよう、ロールプレイや事例検討も積極的に行います。

小児看護学演習



成長・発達過程にある子どもと その家族を支援する看護

子どもの成長や発達段階に応じた適切な看護を提供できるよう、正常な成長・発達の過程を学ぶとともに、健康障害をもつ子どもとその家族に対して必要な看護の知識と技術を身につけます。具体的な事例を用いたグループワークなどをとおして、子どもへのかかわり方を学びます。実習では保育園を訪問することもあります。



実習病院

講義や演習で学んだことを実践に移す場

地域医療の中核を担う病院での実習は 貴重な学びと看護体験の宝庫です

本校の母体病院である東京山手メディカルセンターが臨地実習の中心的な施設となります。東京山手メディカルセンターは病床数418床、20以上の診療科をもつ地域の中核病院。本校の卒業生が先輩看護師として多く在籍していることや、病院と学校が隣接しているため行き来がしやすいことは、安心して臨地実習に取り組めるポイントといえます。



教員と臨地実習指導者が連携して学生の実習をサポートしています
臨地実習は、学校で学んだ知識と技術を臨床の場で展開し、看護に必要な基礎力を育成します。実習中は4~5人のグループに分かれて、学校の教員と実習指導者が連携をとり、きめ細やかに指導していただきます。

環境

行き届いた施設・設備で「知りたい」「学びたい」に応えます

実際の病室と同じ設備・環境を完備した実習室には、看護に必要な物品や医療機材、モデル教材やシミュレーターなどがあり、臨地実習に出る前に十分なトレーニングを行うことができます。また、看護の知識をより深め、技術を磨くために、情報科学室や図書室も整備されています。



情報科学室

情報収集はここで。最新型のコンピュータが設置されています。



図書室

医学・看護の専門書や参考文献が豊富に揃っています。

学生寮 — 睦寮 —

勉学に励めるように生活環境を整えています

学校から徒歩約15分の住宅街にある学生寮は全42室。冷暖房完備の個室にはベッドや机、クローゼットなどが設えられ、快適なプライバシー空間となっています。キッチンや談話室などの共有施設もあり、寮生活ならではの学年の垣根を超えた交流も盛ん。新宿・渋谷・池袋など、オフタイムを楽しむスポットへのアクセスも良好です。



初年生活に慣れよう



寮生からのメッセージ

寮生活は、毎日とても楽しく、同じ夢を目指して切磋琢磨できる仲間がたくさんできます。生活面、人間関係など大変なことも時にはあるかもしれませんが、一つひとつ乗り越えていくことが、自分の成長へと繋がっていると実感できます。



メッセージ

看護の道を志す皆さんへ同窓生からのエール

同じ志を持った仲間と励ましあい、助けあいながら歩む3年間は、あなたの人生の中で最も印象深いものとなるでしょう。本校での学びは、看護師となったときの大きな財産となります。

臨地実習の指導者として、皆さんに会えるのを楽しみにしています。

私がこの学校を選んだのは、病院に併設されていて実習環境が整っており、実習した環境でその後の仕事ができるというところでした。看護学校を卒業してから早十数年となり、今は実習指導者として看護学生と関わらせていただいています。学生時代の実習はもちろん大変さもありますが、何年たっても思い出すことのできる充実した時間だったと思います。今は3年間実習で関わらせていただいた学生が看護師として入職し、その後の成長を実感しながら、ともに協力し合って働くことのできる喜びを感じることができ充実しています。

臨地実習では慣れない環境で戸惑うこともあるかと思いますが、皆さんが実習しやすい環境を整えて「良い経験ができた」と思えるような関わりができるように私も成長していきたいと思っています。一緒に頑張りましょう。

6階東病棟 副看護師長(臨地実習指導者)
新井 真理子さん



認定看護師の資格を取得し、専門的な看護を実践しています。

私は、喘息で入院を繰り返していたことも時代、ひとりの男性看護師との出会いがありました。入院生活の中で兄貴のような彼の存在は新鮮で、その時私も看護師になろうと決意しました。本校に入学して学科試験や臨地実習を経験し、大変な日々とすることがありましたが、そんな本校の教育が認定看護師の資格を修得するのに役立ちました。

認定看護師の資格を取るためには、臨床経験5年以上を有する看護師が、約7ヶ月～12ヶ月の研修を受ける必要があります。その研修の中で、本校で学ぶ看護過程を基礎とした学習を行うため、熱心に指導していただいた学校の先生方には感謝しています。現在は、皮膚・排泄ケア認定看護師としてストーマケアや褥瘡を保有する患者さまの専門的なケアに携わっています。さらに、スタッフからの相談対応や勉強会を主催し、スタッフ教育に取り組み頑張っています。

看護部(皮膚・排泄ケア認定看護師)
伊藤 貴典さん



充実した3年間。学校で学んだことが臨床で活かしています。

この学校の魅力は、1学年30人と少人数制であり、知識や技術を密に学べる所。特に技術では、先生方がマンツーマンでコツや患者への対応を細かく指導してくれたことが、今臨床の場でとても活かしています。

私は3年間学生寮に入っていました。テスト前になると寮の仲間が集まって勉強したり、実習や国家試験勉強で辛い時も声を掛け合い、3年間楽しく生活することができました。

私は現在整形外科病棟で働いています。病棟も明るく、先輩たちも優しいため楽しく働いています。手術を受ける患者さんが多く、毎日忙しい日々を送っていますが、中でもきちんと患者さんと向き合い、「この看護師なら安心して任せられる」と思えるような看護師になれるよう、先輩の姿を見習い、患者さんの声に耳を傾け、日々努力しています。

8階東病棟
田中 香寿美さん

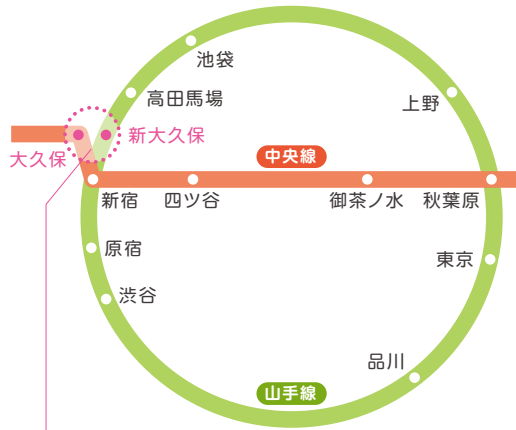




池袋 IKEBUKURO



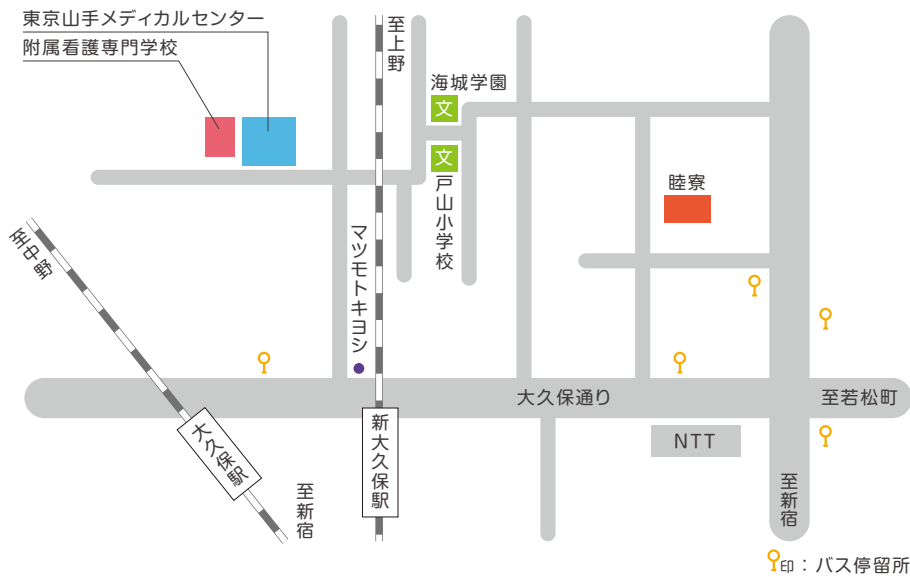
新宿 SHINJYUKU



渋谷 SHIBUYA



原宿 HARAJYUKU



印：バス停留所

学校

J R : 新大久保駅下車 徒歩4分 / 大久保駅下車 徒歩4分

バス:【新橋～大久保】新大久保駅下車 徒歩4分

睦寮

J R : 新大久保駅下車 徒歩10分

バス:【新橋～大久保】/【早稲田～新宿西口】/【東池袋4丁目～渋谷】
新大久保駅通り下車 徒歩3分

独立行政法人 地域医療機能推進機構
東京山手メディカルセンター附属看護専門学校



〒169-0073 東京都新宿区百人町3-22-8
Tel.03(3364)1565 Fax.03(3364)1587



<http://yamate.jcho.go.jp/kango/>